

かさま 市民力

このコーナーでは、市民の皆さんが自らの活動で地域貢献している団体などを紹介します。掲載を希望する団体は市民活動課へご連絡ください。

～「まちづくり市民活動助成事業」を実施する団体編～



会員のみなさん



代表者(井上 憲一郎さん)より

震災後、被災した子どもたちを想う人々がつながり、プロジェクトは始まりました。

放射能問題で、外で自由に遊べない子どもたちのため、笠間焼を無償提供してくれた陶芸家や昼食に招待してくれた飲食店など、モノ作りに関わる人と15を超える団体が協力してくれました。

できることを、できる人が、できる時に。

これまで、あまり交流のなかった市内の団体が力を合わせ、新たな繋がりができたのも大きな収穫です。

「上を向いて遊ぼう！」

笠間でのびのび夏休みを過ごしてもらおうと、チャリティーバザー(笠間焼など)で資金を集め、去年は22名、今年は34名の南相馬の親子を、1泊2日でご招待しました。バーベキューや陶芸体験のほか、今年は、「笠間のまつり」に使う「光のオブジェ」(相馬野馬追いの馬)の仕上げにも協力してもらい、夜は、みんなで思いっきり「跳ね」しました。

笠間の小学生とのバスケットやプール遊び。笠間稲荷神社にお参りし、記念に植えた菊苗は、菊まつりで展示します。

今年3月には、いわきの小学校に陶芸家が出向き、放射能汚染で、土に触れることのできなかった子どもたちと「土面作り」をしました。土面は、「陶炎祭(ひまつり)」で展示しました。

今後も、被災地の子どもたちの笑顔のため、支援を続けていきます。

〈お問い合わせ〉

代 表 井上 憲一郎
電 話 0296-72-7374
メー ル uewomuite.asobou@gmail.com
H P https://sites.google.com/site/uewomuiteasobou/home

上を向いて遊ぼう！ プロジェクト委員会

代表者 いのうえ けんいちろう
井上 憲一郎
(上加賀田)

設 立 / 平成23年

会 員 / 17団体



みんなでスイカ割り



はと 跳ね人を終えて集合写真



土面作り体験



思いを込めてねぶたの絵